

歳出科目 (P276～P279)	8款3項1目	河川総務費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
砂防事業費	17,698	17,860	△162

主な財源		主な経費	
県支出金	12,942	報酬	2,316
市債	2,000	需用費	801
一般財源	2,756	役務費	1,261
		委託料	10,148
		負担金補助及び交付金	2,740

上越地域は全国有数の地すべり地帯であることから、地すべり発生の危険区域において巡視活動を実施するほか、地すべり資料館の管理運営を行うなど、砂防に係る事業や施策を実施するもの

○地すべり巡視業務 10,871

【目的】

人家15戸以上の地すべり指定地のうち、地形地質的に地すべり発生の危険性が大きい区域において巡視活動を行い、地すべりの兆候や土砂の崩落を早期に発見し、土砂災害を未然に防止する。

【実施内容】

新潟県の地すべり巡視員制度に基づき、市内112か所の地すべり危険区域において、96人の地すべり巡視員を配置し、年間26日の巡視活動を実施する。

○地すべり資料館の維持管理 2,943

【目的】

土砂災害に対する啓発を目的とした地すべり資料館(板倉区猿供養寺地内)について、新潟県から委託を受けて施設の維持管理を行う。

【実施内容】

地すべり資料館の維持管理業務

○急傾斜地崩壊対策事業負担金 2,000

【目的】

法面崩壊のおそれがある急傾斜地(中郷区江端地区)において、斜面の安定を図るため、法面对策を実施し、土砂災害を未然に防止する。

【実施内容】

新潟県が主体となり実施する急傾斜地崩壊対策事業について、市負担金を支出する。

提出課	都市整備課
-----	-------

歳出科目 (P 280～P 281)	8 款 5 項 3 目	公園費
--------------------	-------------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公園管理費	211,792	189,133	22,659

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	4,319	諸収入	319
財産収入	4,575	市債	13,400
		一般財源	189,179
		報酬	18,044
		報償費	15,726
		需用費	44,671
		委託料	96,423
		使用料及び賃借料	2,868
		工事請負費	20,594

市民の憩いや交流の場として、安全で快適に利用できるよう都市公園等の維持管理を行うもの

○都市公園等の維持管理事業 197,055

【目的】

都市公園等の維持管理を適切に行い、良好な環境を提供する。

【実施内容】

- ・都市公園等の除草、清掃、樹木の管理（剪定、冬囲い等）を実施する。
- ・町内会等との協働によるパークパートナーシップ協定を締結した公園（137 か所）は、町内会より除草、トイレ清掃、施設の日常点検を実施いただく。

地区名	管理公園数		管理面積	
		うち パークパートナ ーシップ		うち パークパートナ ーシップ
合併前上越市	140 か所	104 か所	238.0 ha	34.0 ha
柿崎区	3 か所	1 か所	13.9 ha	0.4 ha
大潟区	28 か所	28 か所	11.8 ha	5.1 ha
頸城区	5 か所	4 か所	3.2 ha	1.6 ha
合計	176 か所	137 か所	266.9 ha	41.1 ha

※都市公園等のうちパークパートナーシップ事業の実施割合 77.8% (137/176)

- ・公園施設（トイレ、ベンチ、照明灯、遊具等）は、年 3 回の施設点検や市民からの通報等により損傷や故障箇所の把握に努め、施設の使用に影響のある損傷等は速やかに修繕を実施する。
- ・令和 3 年度に実施した施設点検による劣化判定の結果に基づき、施設の更新及び修繕を実施する。
- ・交通公園のゴーカートを運行する。

（運行日）4 月から 11 月の土曜日、日曜日、祝日

ただし、7 月 25 日から 8 月 25 日までは月曜日を除く毎日運行

- ・市内 12 か所のこどもプールを開設する。
 (開設日) 7月 25 日から 8月 25 日まで
 (定休日) 毎週火曜日又は木曜日
 8月 13 日から 8月 16 日

○高田城址公園樹木保守管理事業 14,737

【目的】

高田城址公園内の桜や松を健全な状態で維持する。

【実施内容】

- ・高田城址公園桜長寿命化第二期計画に基づき、枝の剪定や土壌改良等による樹勢回復のための手当てを行うとともに、計画的な世代更新を図るための植替えを実施する。
- ・市民ボランティア団体の桜プロジェクト J との協働により、桜の保全に取り組む。
- ・年次計画に基づき、薬剤の樹幹注入による松くい虫防除を実施する。

※ 前頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和 3 年度 3 月 補 正 予 算 額 (※)	当初予算額	合計	令和 2 年度 3 月 補 正 予 算 額	当初予算額	合計	
44,224	211,792	256,016	119,394	189,133	308,527	△52,511

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

歳出科目（P 280～P 281）	8 款 5 項 4 目	市街地整備費
-------------------	-------------	--------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
市街地整備事業	13,646	3,129	10,517

主な財源		主な経費	
国庫支出金	2,388	報償費	560
県支出金	1,812	旅費	226
一般財源	9,446	委託料	2,860
		負担金補助及び交付金	10,000

立地適正化計画に基づき、都市機能及び定住基盤の充実とまちの魅力向上に向けた取組を推進するもの

[充]○まちなか居住推進事業 13,625

【目的】

人口減少社会の中にあっても持続可能な都市を目指し、定住人口の増加に向けた取組により、まちなか居住を推進する。

【4年度目標】

◇高田地区

- ・モデル地区において、地域住民とのワークショップにより地域の課題解決に向けて検討した各種支援策をモデル的に事業展開するとともに、事業効果を検証しながら地域住民と検討を継続する。

（モデル地区：西城町四丁目、大町五丁目、本町六丁目、本町七丁目、仲町六丁目）

◇直江津地区

- ・令和3年度に関係町内会と協議し選定されたモデル候補地区において、地域住民とともにまちなか居住を推進する上での課題を深掘りし、課題解決に向けたモデルケースとなる各種支援策を確定させる。

（モデル候補地区：あけぼの〔中央一丁目〕、天王町〔中央三丁目〕、福永町〔中央四丁目〕）

【実施内容】

◇高田地区

- ・空き家が増加していく現状を踏まえ、町内会長を通じた空き家調査や制度周知により登録者を募る「空き家マッチング制度」の運用を開始し、各種団体と協力しながら空き家の利活用を促進するとともに、地域住民とのワークショップを通じて取りまとめたモデル事業の実施に要する経費の一部を補助する。
- ・まちなか居住推進事業補助金（10,000千円）

区 分	補助率 限度額	主な補助対象要件
空き家の 片付け支援	1/2 200千円	・上越市空き家活用のための家財道具等処分費補助金の交付を受けていない人
空き家の 購入支援	1/2 1,000千円	・立地適正化計画の誘導重点区域内へ住民票を異動する人 ・満40歳未満の人がいる世帯又は子育て世帯 ・上越市移住定住応援住宅取得費補助金の交付を受けていない人 ・10年以上居住する意思があること ・町内会に加入し、町内活動に協力すること
お試し居住 家賃支援	1/2 20千円/月	・市が実施する施策に関する調査等に協力する意思を有する人 ・他の公的制度の家賃助成を受けていない人 ・町内会に加入し、町内活動に協力すること
空き家の賃貸用 リフォーム支援	1/2 1,000千円	・当該工事に要する費用が50万円以上 ・耐震補強、防火耐火、その他住宅の防災上必要な工事を含むこと ・10年以上活用する意思があること
空き店舗等の 利活用支援	1/2 2,000千円	・補助対象区域内における移転でないこと ・他の公的制度の補助金等を受けていないこと ・周囲との景観の調和に配慮すること
町家の リフォーム支援	1/2 1,000千円	・当該工事に要する費用が50万円以上 ・耐震補強、防火耐火、その他住宅の防災上必要な工事を含むこと ・10年以上居住する意思があること ・町内会に加入し、町内活動に協力すること
町家の 建替え支援	1/2 1,000千円	・新たに雁木付き町家又は雁木相当幅の歩行空間を確保した町家を建築するために当該敷地内に存する町家を解体するもの ・10年以上居住する意思があること ・町内会に加入し、町内活動に協力すること
雁木通りの 街なみ形成支援	5/6 300千円/m	・街なみ景観づくりに関するルールが地権者間合意され、法令に基づく地区指定等がされている区域であること ・街なみ景観づくりのルールに適合している工事であること

※共通要件：立地適正化計画の誘導重点区域内
市税を滞納していない人又は団体

◇直江津地区

- ・モデル候補地区において、まちづくりアドバイザーを交えた地域住民とのワークショップを開催し、課題解決に向けた具体的なモデル事業を検討する。
- ・先行して取り組んできた高田地区の既存モデル事業を参照しながら、直江津地区で立案されたモデル事業をとりまとめ、関係権利者や町内会、民間事業者等と実施事業の具体的な検討を進める。

○まちなか高度利用整備事業 21

【目的】

まちの活性化や定住を促進するため、民間事業者への支援により誘導重点区域の高度利用化を図る。

【4年度目標】

- ・民間事業者に対し、事業制度の周知を図る。
- ・事業申請があった場合には、第三者委員会による審査を実施し、令和5年度以降の事業着手につなげる。

【実施内容】

- ・市ホームページとリーフレットを活用し、事業制度を周知する。
- ・事業申請があった場合には、第三者委員会による事業審査を実施する。

提出課	生活排水対策課
-----	---------

歳出科目 (P 282～P 283)	8 款 6 項 1 目	排水路対策費
--------------------	-------------	--------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
排水路維持管理費	49,659	38,790	10,869

主な財源		主な経費	
諸収入	11,380	需用費	17,194
一般財源	38,279	委託料	12,738
		工事請負費	19,239

市が管理する法定外公共物（水路）等の排水機能を維持し、生活環境の保全及び内水被害の軽減に努め、市民生活の安全・安心を確保するもの

【目的】

排水路の適切な維持管理を行うことにより、生活環境の保全及び内水被害の軽減を図る。

【4 年度目標】

- ・排水路の清掃及び修繕等を実施し、排水機能を確実に確保する。
- ・排水路工事については、関係機関と施工時期等の調整を行い、年内に完了する。

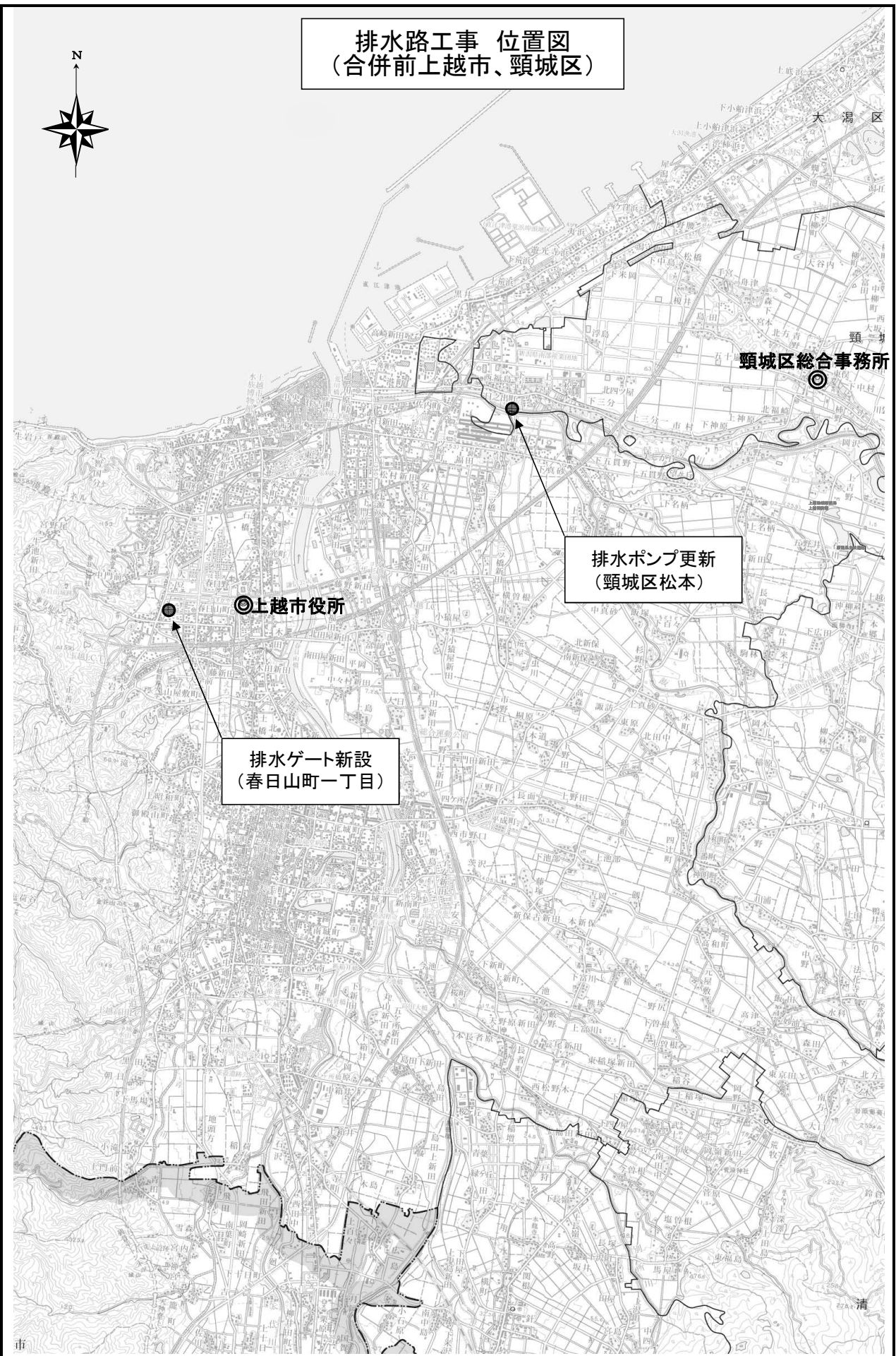
【実施内容】

- ・排水路修繕 14,926
- ・施設管理委託 5,145
- ・排水路清掃業務委託 7,593
- ・排水路工事 19,239

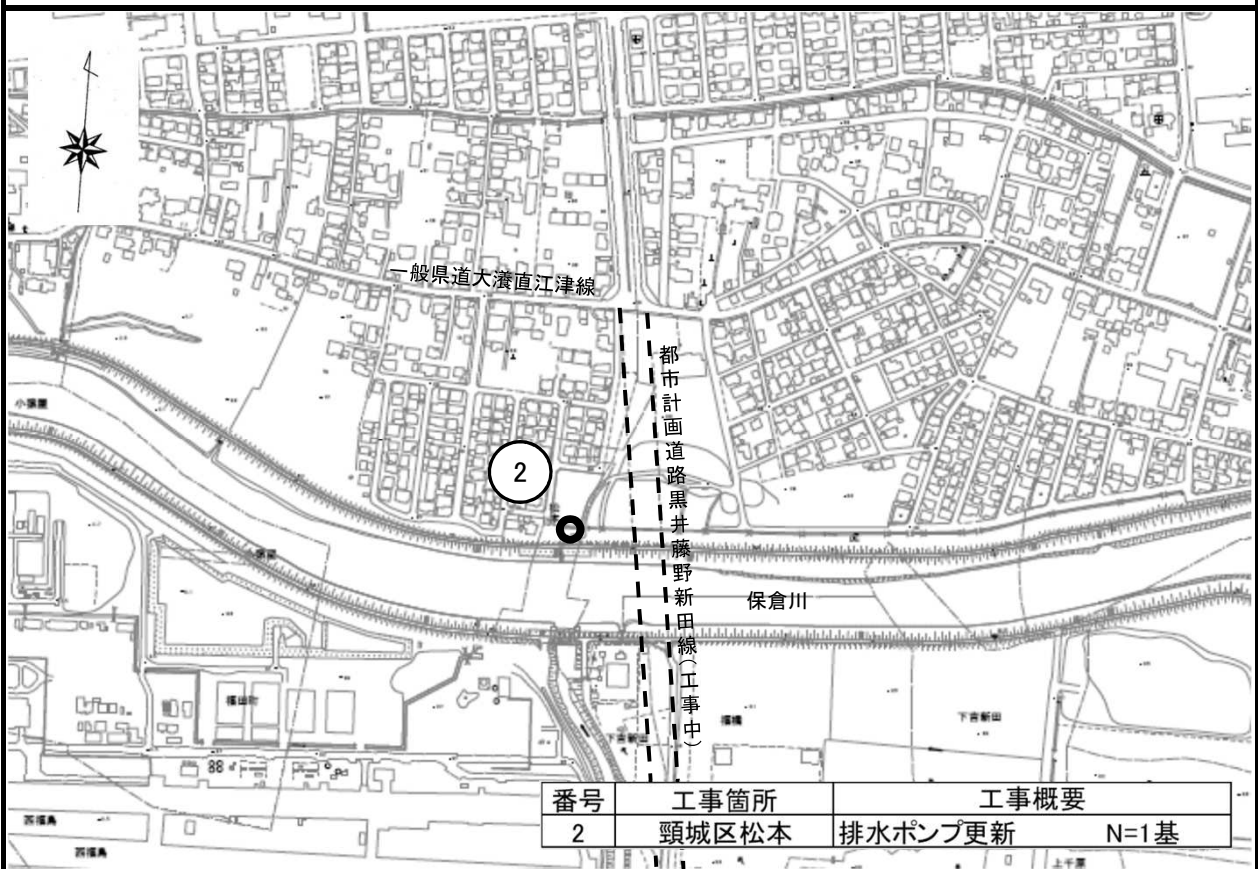
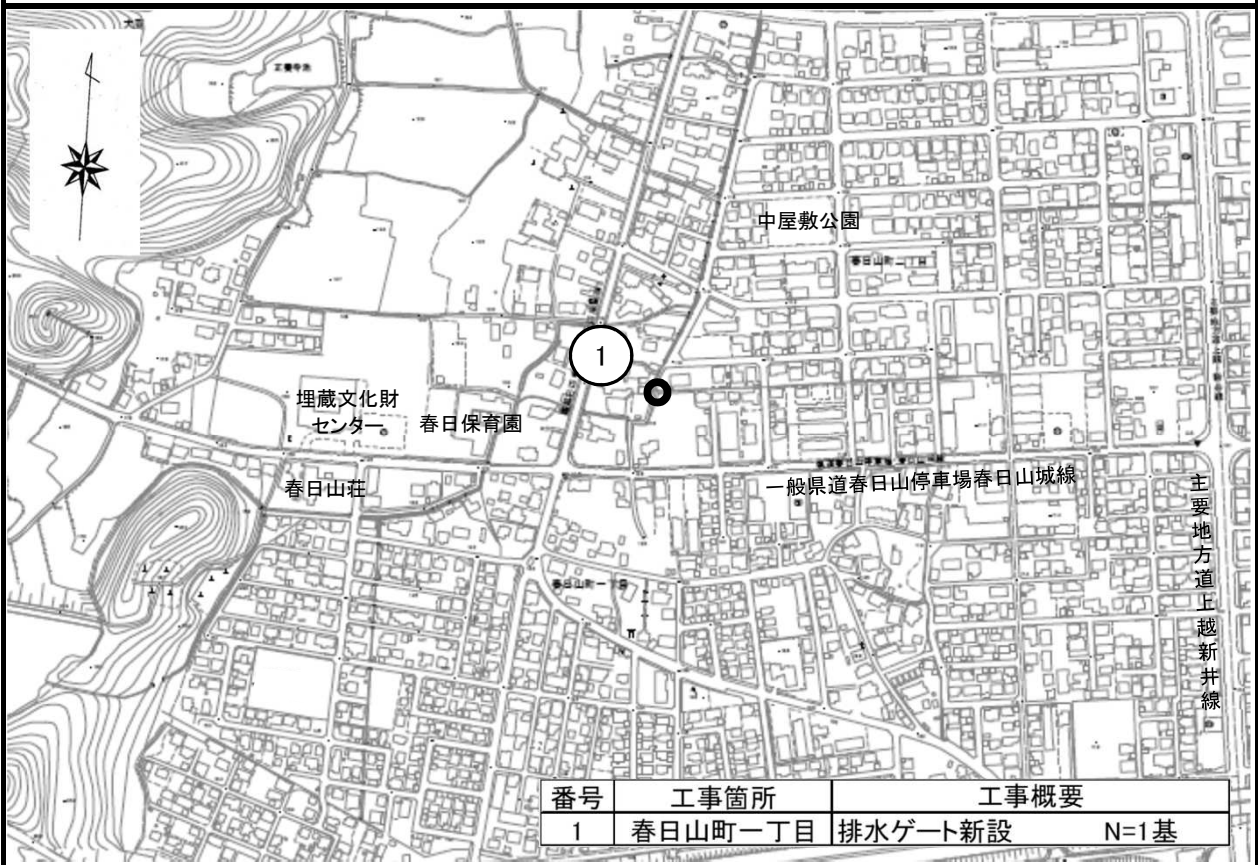
排水路工事内訳

地区	施工地	実施内容	位置図 ページ
合併前 上越市	春日山町一丁目	排水ゲート新設 W1,000mm×H500mm N=1基	91
頸城区	松本	排水ポンプ更新 φ200mm 22kW N=1基	

排水路工事 位置図
(合併前上越市、頸城区)



令和4年度 排水路工事箇所図



提出課	建築住宅課
-----	-------

歳出科目 (P 282～P 285)	8 款 7 項 1 目	住宅管理費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公営住宅管理運営費	133, 174	148, 710	△15, 536

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	101, 431	報酬	5, 379
県支出金	31, 530	委託料	42, 463
諸収入	213	需用費	71, 588
		使用料及び賃借料	5, 360
		役務費	5, 312

入居者が安全かつ安心して暮らすことができる居住環境を維持するため、施設及び設備の維持管理と点検を実施するとともに、必要な修繕などを行うもの

【目的】

公営住宅の施設・設備が常に良好な状態となるよう適正な維持管理を行い、入居者が安全・安心に暮らすことができる居住環境を提供する。

【4 年度目標】

施設及び設備の修繕等について、引き続き迅速な対応に努める。

【実施内容】

- ・施設の修繕に要する経費 67, 641

実施項目	実施内容等	予算額
住宅の建具、給排水設備、電気設備等の修繕・改修	一般修繕	
	入居前修繕 104 戸	
	県営南新町住宅 C 号棟住戸改善に伴う 仮入居先退去修繕 13 戸	
	県営南新町住宅 D 号棟住戸改善に伴う 移転先の入居前修繕 23 戸	64, 048
	計画的修繕（箇所付け修繕）	
	給湯器修繕（県営） 5 台 市営南新町住宅 4 号棟 EV 棟外壁改修工事 など	
畳入替え	市営メゾン上池田（浦川原区） 12 戸	3, 593
	市営大島住宅（大島区） 1 戸	
	市営柳島住宅（牧区） 8 戸	

・安全・安心を確保するための維持管理経費 27,665

実施項目	実施内容等	予算額
消防設備点検等業務委託	県営今泉住宅1号棟ほか68棟	13,985
エレベーター保守点検業務委託	市営子安住宅1号棟ほか10棟	6,536
自動ドア保守点検、L S Aシステム点検業務委託	自動ドア …市営子安住宅1・2号棟ほか2棟 L S Aシステム※ …市営子安住宅1・2号棟 …県営安江住宅D・E号棟	546
遊具点検、貯水槽・浄化槽管理等業務委託	遊具…県営今泉住宅ほか6か所 貯水槽…市営南新町住宅1号棟ほか32棟 浄化槽…市営大島住宅ほか21戸（空室分）	4,413
市営住宅定期点検業務委託	市営津止住宅ほか22棟	2,185

※L S Aシステム … 単身高齢者等の入居者を対象とした生活援助員（ライフサポートアドバイザー：略称L S A）による支援と、緊急時に作動する通報機器を含めた支援システム

・その他維持管理に要する経費 37,868

実施項目	実施内容等	予算額
会計年度任用職員の報酬、手当、共済費等	公営住宅維持管理員2人 事務補助2人	7,876
修繕料	維持管理等業務用車両修繕	197
委託料	公営住宅システムサポート業務委託 公営住宅等休日夜間等緊急対応業務委託 住宅管理人委託45人 など	14,799
消耗品	粉末式消火器（入替）22本 など	950
保険料、使用料及び賃借料等	公営住宅火災共済掛金、公営住宅施設賠償責任保険料、土地借上料 など	14,046

（参考）公営住宅の入居状況（1月末現在）

（単位：戸）

住宅区分	棟数（棟）	管理戸数	入居戸数	空戸数	入居率（%）
市営住宅	114	688	525	163	76.3
改良住宅	5	270	259	11	95.9
県営住宅	32	633	488	145	77.1
特定公共賃貸住宅	34	154	128	26	83.1
市営賃貸住宅	4	40	26	14	65.0
合計	189	1,785	1,426	359	79.9

歳出科目（P284～P285）	8款7項1目	住宅管理費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
空き家等管理促進事業	13,128	12,943	185

主な財源		主な経費	
国庫支出金	2,350	報酬	1,454
県支出金	33	共済費	277
一般財源	10,745	需用費	182
		役務費	876
		負担金補助及び交付金	
			9,610

防災、防犯、衛生、景観等の市民の生活環境を保全し、魅力あるまちづくりの推進に寄与するため、空き家等の適切な維持管理及び利活用の促進を図るもの

【目的】

空き家の所有者等が行う「適正管理」や「利活用」を支援するとともに、「空き家化予防」に向けた取組等を実施し、市民の安全・安心な生活を確保する。

【4年度目標】

- ・「第2期空き家等対策計画」に基づく除却・利活用等の支援制度を周知するほか、特定空き家等の所有者等に対する取組を通じ、特定空き家等の削減に努める。
- ・空き家情報バンク制度の運用や空き家対策セミナーの開催などを通じて利活用と空き家化予防の取組を進め、空き家の解消と発生の抑制に努める。

【実施内容】

- ・上越市空き家等対策協議会（年3回）を開催し、「特定空き家等」の認定等を行うとともに、所有者に対し必要な措置を実施するよう助言・指導等を行う。
- ・「特定空き家等」の所有者等と面談を行い、個々の状況を把握して、特定空き家等が適正な状態となるよう協議する。
- ・周囲に危険を及ぼす可能性のある所有者不明の空き家に対し、所有者情報の把握を進めるとともに、緊急時には必要最小限の安全対策を行う。
- ・所有者等への空き家の利活用や適正管理、空き家化予防に向けた周知を進める。
- ・空き家等の解消や有効活用を促進するため、空き家化予防の取組や空き家情報バンクを運用するほか、各種補助金を交付する。

区分	補助金額等	件数	補助対象要件
特定空き家等 除却費補助金	補助率 1/2 上限 500 千円	6	低所得者世帯による特定空き家等の除却
空き家等 除却費補助金	補助率 1/2 上限 500 千円	1	跡地が地域活性化に供される空き家等の除却
空き家定住促進 利活用補助金	補助率 1/3 上限 500 千円	3	移住に伴い購入した空き家のリフォーム（県外からの移住、子育て世帯等へは補助額を加算）

区 分	補助金額等	件 数	補助対象要件
空き家活用のための家財道具等処分費補助金	補助率 1/2 上限 100 千円	1	「空き家情報バンクに登録する空き家」の家財道具等の処分
定住促進生家等利活用補助金	補助率 1/3 上限 500 千円	6	移住に伴う生家等のリフォーム (県外からの移住、子育て世帯等へは補助額を加算)

(参考) 空き家情報バンク運用状況等

区 分	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度 (1 月末現在)
ホームページ掲載件数	23	10	16
無料相談会開催回数	11	11	13
無料相談会相談件数	41	23	31
成約件数	12	13	11

歳出科目（P284～P285）	8款7項1目	住宅管理費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
町家シェアハウス管理運営費	1,148	1,218	△70

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	696	需用費	747
諸収入	452	役員費	4
		委託料	142
		使用料及び賃借料	252
		負担金補助及び交付金	3

学生等と地域で暮らす人々との交流を通じて地域の活性化を図り、にぎわいと活力のある地域社会の形成に寄与するため、シェアハウスの維持管理を行うもの

【目的】

入居者と地域住民との交流を通じた地域の活性化と町家の市場流通の促進を図る。

【4年度目標】

- ・シェアハウス大町の適切な維持管理に努める。
- ・地域の活性化に向け入居者と地域住民との交流を支援する。
- ・町家特有の課題や改修方法を情報提供し、町家で暮らす人の居住の継続を支えるとともに、町家の市場流通の促進につなげる。

【実施内容】

- ・定期的に施設の点検を行い、入居者へ快適な居住環境を提供する。
- ・共同生活の不安の解消に努めるため、定期的に入居者と面談を行うとともに、町内会との共同行事の実施に向け支援する。
- ・町家での居住継続を支えるため町家特有の課題や改修方法をまとめた「町家改修ガイドブック」（令和2年度作成）を増刷し、町家改修時の参考事例として高田地区の町内会へ配布するほか、時機を捉えて各種セミナー等で周知する。

歳出科目（P284～P285）	8款7項2目	住宅整備費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公営住宅整備事業	301,583	171,273	130,310

主な財源		主な経費	
国庫支出金	144,699	委託料	634
市債	144,300	工事請負費	300,949
一般財源	12,584		

入居者が安全・安心に暮らすことができる居住環境の維持・向上を図るため、上越市公営住宅等長寿命化計画に基づき計画的な改修等を行うもの

【目的】

公営住宅等長寿命化計画に基づき、施設・設備の改修等を行い、入居者の居住環境の維持・向上を図る。

【4年度目標】

早期に発注し、年内に工事を完了する。

【実施内容】

・委託料

委託名	委託概要
アスベスト検体検査	次年度に外壁改修を計画している市営安江住宅3号棟、市営中通住宅3号棟、市営南新町住宅5号棟の各4か所から検体を採取し、アスベストの含有状況を測定

・工事請負費

工事名	工事概要	施設概要
市営中通住宅2号棟 屋上防水・外壁改修工事	屋上防水改修、外壁改修	平成3年度建設 中層耐火構造鉄筋4階建 1棟16戸
市営中通住宅2号棟 給水管改修工事	給水管改修	
港町特定公共賃貸住宅 外部改修工事	屋根塗装、外壁改修、 防水改修	平成13年度建設 鉄骨鉄筋コンクリート造14階建 1棟35戸
市営津止住宅 屋根防水・外壁等改修工事	屋根改修、外壁改修、 ベランダ防水改修	平成4年度建設 鉄筋コンクリート造3階建 1棟18戸
市営津止住宅 給水管改修工事	給水管改修	
市営中通住宅5号棟 屋上防水・外壁改修工事	屋上防水改修、外壁改修	平成10年度建設 中層耐火構造鉄筋4階建 1棟12戸

歳出科目（P284～P285）	8款7項2目	住宅整備費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
住宅リフォーム促進事業	122,339	102,101	20,238

主な財源		主な経費	
一般財源	122,339	報酬	1,319
		職員手当等	281
		共済費	316
		役務費	345
		負担金補助及び交付金	120,000

市内経済の活性化と市民の居住環境の向上を図るため、住宅リフォーム工事に要する経費の一部を補助するもの

【目的】

住宅リフォーム工事を支援し、コロナ禍により落ち込んだ市内経済の活性化と市民の居住環境の向上を図る。

【4年度目標】

広報上越や市ホームページへの掲載等により制度の活用に向けた周知を図るほか、適切な補助事業の執行に努める。

【実施内容】

[充]・住宅リフォーム促進事業

受付期間等	受付期間：【前期】令和4年4月中旬～5月中旬（予定） 【後期】令和4年9月中旬～10月中旬（予定） ※申請額の総額が補助額を超過した場合は抽選とする。
事業費	1億2千万円（前期9,000万円、後期3,000万円）
件数	1,000件（前期750件、後期250件）
補助率	対象工事費の20%（消費税込み10万円以上の工事が対象）
補助額	2万円～15万円（限度額）
補助対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・上越市に居住している人（空き家をリフォームして転居する場合も対象） ・市税の滞納がない人 ・補助対象住宅に住宅用火災警報器を設置している人 ほか
補助対象住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者が所有し、かつ居住している市内の住宅 ・定住を目的に取得した個人所有の市内にある空き住宅
補助対象工事	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅の増築、一部改築、模様替え等のリフォーム工事

施工業者	市内に本社を有する法人又は住所を有する個人事業者 (ただし、市外に本社を有する法人又は住所を有する個人事業者が建築した住宅をリフォームする場合は、当該事業者も可能とする。)
受付場所	建築住宅課及び各区総合事務所
周知方法	・広報上越や市ホームページへの掲載、コミュニティFM放送の活用 ・新潟県建築組合連合会上越南支部及び北支部や各商工会等へのパンフレットの配置

・主な補助対象工事一覧（例）

リフォーム内容		特記事項
外装工事	屋根の葺替・塗装、外壁の張替・塗装	
	サッシ・シャッターの取付・交換	
	ベランダ・風除室・ウッドデッキの設置・改修	
内装工事	床板・内壁・天井の改修、襖の張替、畳の入替・表替	
	玄関・廊下の拡幅、手すりの取付	※
	浴室・便所の改良、床の段差解消・滑り止め工事	※
設備工事	照明設備・システムキッチン・給湯器の設置・交換	
	下水道等接続工事	※
	エネファーム・エコジョーズの設置・交換	※
その他	住宅用附属家（物置・車庫）の改修	
	増築・一部改築（住宅・住宅用附属家）	
	塀・門の造り替え、道路から玄関までのスロープや手すりの設置、舗装の新設・改修	
※市が実施する他の補助制度を利用する場合、その補助対象工事を除く工事について対象とする。		

所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第7号
提出課	生活排水対策課・下水道建設課

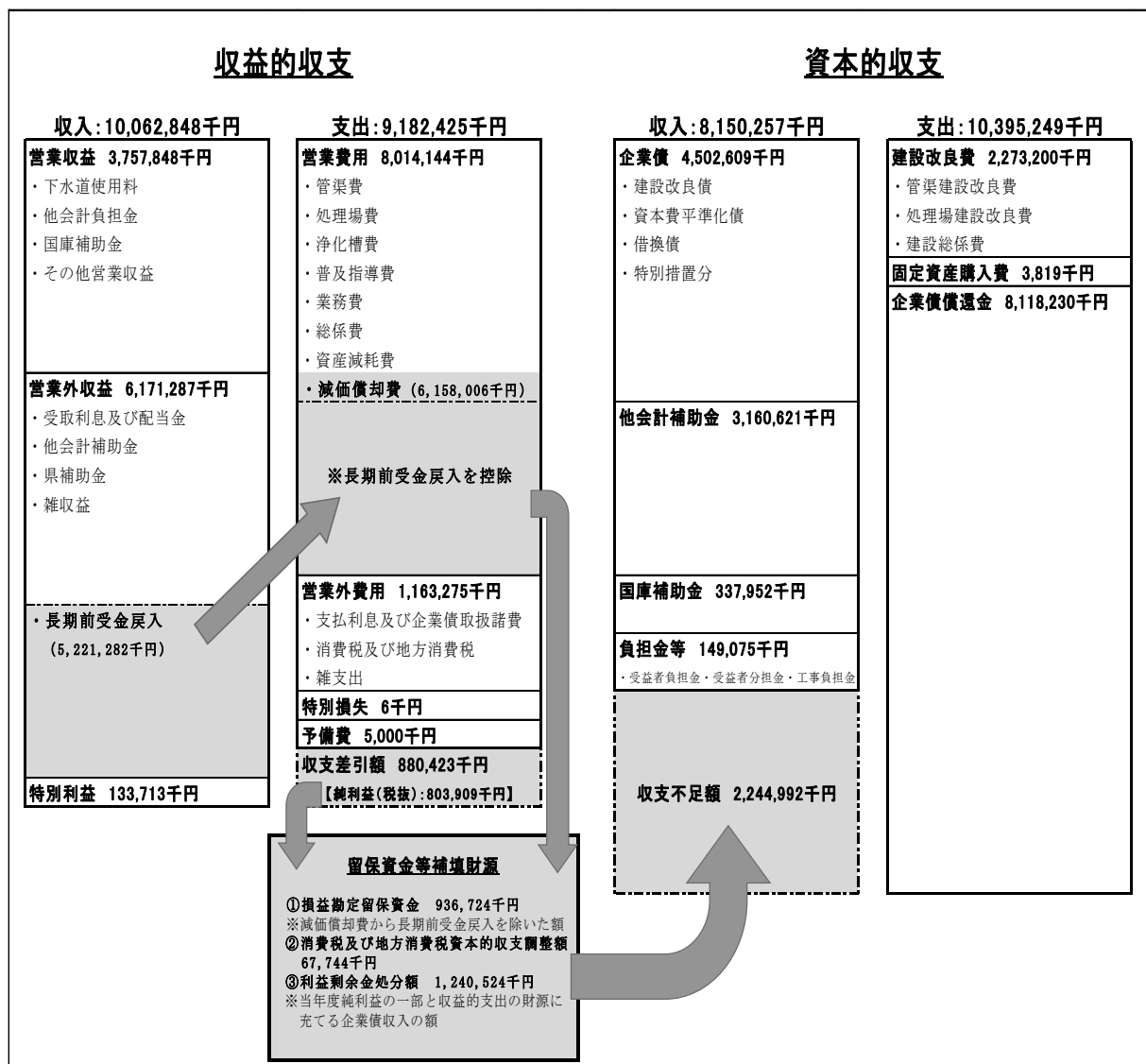
令和4年度上越市下水道事業会計予算の概要

公営企業会計として、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図るとともに、下水道事業経営戦略に基づく持続可能な事業経営の推進を図るもの

1 主な取組内容

- (1) 公共下水道整備計画に基づく污水管渠の整備とともに、浸水被害の早期解消と軽減に向け、雨水管理総合計画に基づく雨水管渠の整備を着実に進める。
- (2) 施設全体の長寿命化と効率的な汚水処理の実現を図るため、下水道施設を適切に維持管理し、計画的に改築等を実施する。
- (3) 将来に渡り、安定した下水道経営の実現を図るため、下水道事業経営戦略の改定を行うとともに、接続率の更なる向上に取り組む。

2 令和4年度予算の状況



3 予算の概要

(1) 収益的収支の状況

収 入

(単位：千円)

予算科目	令和3年度 予算額	令和4年度 予算額	増減額
下水道事業収益 ①	10,520,627	10,062,848	△457,779
営業収益	3,673,133	3,757,848	84,715
下水道使用料	3,485,735	3,539,001	53,266
他会計負担金	161,359	193,721	32,362
国庫補助金	19,003	19,306	303
その他営業収益	7,036	5,820	△1,216
営業外収益	6,780,692	6,171,287	△609,405
受取利息及び配当金	6	6	0
他会計補助金	1,231,344	945,453	△285,891
県補助金	2,670	552	△2,118
長期前受金戻入	5,542,352	5,221,282	△321,070
雑収益	4,320	3,994	△326
特別利益	66,802	133,713	66,911
その他特別利益	66,802	133,713	66,911

支 出

(単位：千円)

予算科目	令和3年度 予算額	令和4年度 予算額	増減額
下水道事業費用 ②	9,785,815	9,182,425	△603,390
営業費用	8,563,285	8,014,144	△549,141
管渠費	344,606	347,431	2,825
処理場費	1,176,167	1,213,920	37,753
浄化槽費	7,159	7,298	139
普及指導費	18,321	19,715	1,394
業務費	116,115	122,560	6,445
総係費	118,883	129,909	11,026
減価償却費	6,782,034	6,158,006	△624,028
資産減耗費	0	15,305	15,305
営業外費用	1,217,530	1,163,275	△54,255
支払利息及び企業債取扱諸費	1,171,349	1,067,720	△103,629
消費税及び地方消費税	46,081	95,455	49,374
雑支出	100	100	0
特別損失	0	6	6
固定資産売却損	0	6	6
予備費	5,000	5,000	0
予備費	5,000	5,000	0

(単位：千円)

収支差引額 (①－②)	734,812	880,423	145,611
(純利益 (税抜))	(608,697)	(803,909)	(195,212)

(2) 資本的収支の状況

収 入

(単位：千円)

予算科目	令和3年度 予算額	令和4年度 予算額	増減額
下水道事業資本的収入 ①	8,966,549	8,150,257	△816,292
企業債	4,820,238	4,502,609	△317,629
建設改良債	2,337,700	1,652,900	△684,800
資本費平準化債	1,700,500	1,955,300	254,800
借換債	617,938	731,809	113,871
特別措置分	164,100	162,600	△1,500
他会計補助金	2,873,237	3,160,621	287,384
他会計補助金	2,873,237	3,160,621	287,384
国庫補助金	1,097,620	337,952	△759,668
国庫補助金	1,097,620	337,952	△759,668
負担金等	175,454	149,075	△26,379
受益者負担金	166,740	132,917	△33,823
受益者分担金	8,714	7,388	△1,326
工事負担金	0	8,770	8,770

支 出

(単位：千円)

予算科目	令和3年度 予算額	令和4年度 予算額	増減額
下水道事業資本的支出 ②	11,456,082	10,395,249	△1,060,833
建設改良費	3,625,894	2,273,200	△1,352,694
管渠建設改良費	3,185,228	1,738,883	△1,446,345
処理場建設改良費	266,911	283,110	16,199
建設総係費	173,755	251,207	77,452
固定資産購入費	32,039	3,819	△28,220
有形固定資産購入費	32,039	3,819	△28,220
企業債償還金	7,798,149	8,118,230	320,081
企業債償還金	7,798,149	8,118,230	320,081

(単位：千円)

収支不足額 (①－②)	△2,489,533	△2,244,992	△244,541
収支不足額を補填する財源の内訳			
・当年度分損益勘定留保資金	1,239,682	936,724	△302,958
・当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	126,115	67,744	△58,371
・当年度利益剰余金処分額	1,123,736	1,240,524	116,788

4 公共下水道事業の概要

		公共下水道事業				特定環境保全公共下水道事業				計
		上越	※1 柿崎	大潟	頸城	浦川原	中郷	板倉	名立	
事業期間	年度	S54年度～	H6年度～	H14年度～	H12年度～	H9年度～ H27年度	H8年度～ H21年度	H6年度～ H21年度	H3年度～ H12年度	
全体計画区域	R4年度末見込み面積 (ha) A	3,975.7	318.3	316.6	234.0	111.1	152.0	260.2	57.0	5,424.9
	R4年度末見込み人口 (人) B	112,369	8,121	8,326	5,412	2,351	2,745	5,440	1,364	146,128
事業計画区域	R4年度末見込み面積 (ha)	3,349.1	278.4	246.0	196.0	111.1	152.0	260.2	57.0	4,649.8
整備区域	R3年度末見込み整備済面積 (ha)	2,657.2	274.0	202.8	196.0	109.1	152.0	258.4	57.0	3,906.5
	R4年度末見込み整備済面積 (ha) C	2,676.8	280.5	202.8	196.0	109.1	152.0	258.4	57.0	3,932.6
	R3年度末見込み供用済面積 (ha)	2,657.2	274.0	202.8	196.0	109.1	152.0	258.4	57.0	3,906.5
	R4年度末見込み供用済面積 (ha)	2,676.8	280.5	202.8	196.0	109.1	152.0	258.4	57.0	3,932.6
	R3年度末見込み供用人口 (人) D	89,898	7,293	6,166	4,785	2,396	2,813	5,568	1,394	120,313
	R4年度末見込み供用人口 (人) E	90,097	7,305	6,113	4,746	2,338	2,745	5,440	1,364	120,148
行政人口 (人)	R3年度末見込み F	127,876	8,861	9,164	9,225	3,058	3,393	6,242	2,349	※2 186,566
	R4年度末見込み G	127,220	8,670	9,085	9,149	2,984	3,311	6,099	2,299	※3 184,765
人口普及率 (%)	R3年度末見込み H (D/F)	70.3	82.3	67.3	51.9	78.4	82.9	89.2	59.3	64.5
	R4年度末見込み I (E/G)	70.8	84.3	67.3	51.9	78.4	82.9	89.2	59.3	65.0
進捗率 (%)	R4年度末見込み面積ベース J (C/A)	67.3	88.1	64.1	83.8	98.2	100.0	99.3	100.0	72.5
	R4年度末見込み人口ベース K (E/B)	80.2	90.0	73.4	87.7	99.4	100.0	100.0	100.0	82.2
接続人口 (人)	R3年度末見込み L	89,324	5,563	4,013	3,854	2,162	2,747	5,541	1,390	114,594
接続率 (%)	R3年度末見込み M (L/D)	99.4	76.3	65.1	80.5	90.2	97.7	99.5	99.7	95.2

※1 汚水連携事業（柿崎区初田地区）による拡大分を含む。

※2、※3 全市の行政人口（推計値）

5 農業集落排水事業の概要

		合併前 上越市	安塚区	牧区	大潟区	頸城区	吉川区
事業期間	年度	H5年度～ H19年度	H3年度～ H16年度	H15年度～ H19年度	S54年度～ H6年度	H4年度～ H13年度	S58年度～ H13年度
整備区域	面積 (ha)	972.1	227.5	72.0	47.0	335.0	377.1
	排水処理施設 (箇所)	12	2	1	5	4	8
	R3年度末 見込み人口 (人) A	10,945	1,384	826	740	3,680	3,074
行政人口 (人)	R3年度末 見込み B	127,876	2,046	1,628	9,164	9,225	3,682
人口普及率 (%)	R3年度末 見込み C (A/B)	8.6	67.6	50.7	8.1	39.9	83.5
接続人口 (人)	R3年度末 見込み D	10,229	1,287	589	707	3,582	2,997
接続率 (%)	R3年度末 見込み E (D/A)	93.5	93.0	71.3	95.5	97.3	97.5

		中郷区	板倉区	清里区	三和区	名立区	計
事業期間	年度	H9年度～ H14年度	H9年度～ H12年度	H元年度～ H12年度	H元年度～ H15年度	H7年度～ H14年度	
整備区域	面積 (ha)	63.0	9.0	189.6	360.3	251.0	2,903.6
	排水処理施設 (箇所)	1	1	4	7	2	47
	R3年度末 見込み人口 (人) A	561	81	2,424	5,269	842	29,826
行政人口 (人)	R3年度末 見込み B	3,393	6,242	2,480	5,278	2,349	※ 186,566
人口普及率 (%)	R3年度末 見込み C (A/B)	16.5	1.3	97.7	99.8	35.8	16.0
接続人口 (人)	R3年度末 見込み D	546	81	2,391	5,034	714	28,157
接続率 (%)	R3年度末 見込み E (D/A)	97.3	100.0	98.6	95.5	84.8	94.4

※ 全市の行政人口（推計値）

提出課	生活排水対策課
-----	---------

支出科目 (P 553)	1 款 1 項	下水道事業費用 営業費用
--------------	---------	--------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
管渠費	347,431	344,606	2,825

経 費 内 訳					
給料	10,986	備用品費	186	修繕費	65,055
手当	7,105	燃料費	288	材料費	2,186
賞与引当金繰入額	1,455	光熱水費	47,323	負担金	369
報酬	46	通信運搬費	13,068	保険料	629
法定福利費	3,771	委託料	181,487	公課費	14
法定福利費引当金繰入額	286	手数料	82		
旅費	4	使用料及び賃借料	13,091		

汚水を適切に排除するため、管路施設の機能を維持し、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るとともに、雨水幹線の排水機能を維持し、生活環境の保全及び内水被害の軽減に努め、市民生活の安全・安心を確保するもの

【目的】

汚水管路施設の適切な維持管理及び老朽化に伴う施設の計画的な更新により、公共用水域の水質保全を図るとともに、雨水幹線の排水機能を維持し、豪雨時における内水被害の軽減を図る。

【実施内容】

○公共下水道（汚水）及び特定環境保全公共下水道

- ・マンホールポンプ電気料金 24,036
- ・マンホールポンプ維持管理業務委託 42,486
- ・管渠調査業務委託 34,925
- ・下水道（汚水）台帳作成業務委託 20,127
- ・管渠等修繕 40,494

○公共下水道（雨水）

- ・排水ポンプ場等電気料金 561
- ・排水ポンプ場維持管理業務委託 942
- ・下水道（雨水）台帳作成業務委託 660
- ・管渠清掃業務委託 8,987
- ・雨水幹線、排水樋門等修繕 6,149

○農業集落排水

・マンホールポンプ等電気料金	22,683
・マンホールポンプ等維持管理業務委託	65,397
・管路台帳デジタル化業務委託	4,191
・管渠等修繕	18,412

支出科目（P553～P554）	1款1項	下水道事業費用 営業費用
-----------------	------	--------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
処理場費	1,213,920	1,176,167	37,753

経 費 内 訳					
給料	17,460	燃料費	1,015	修繕費	118,302
手当	9,097	光熱水費	199,085	材料費	125
賞与引当金繰入額	2,300	印刷製本費	88	負担金	361
法定福利費	5,459	通信運搬費	2,237	保険料	1,454
法定福利費引当金繰入額	454	委託料	822,825	公課費	8
旅費	187	手数料	1,035		
備用品費	31,225	使用料及び賃借料	1,203		

下水道センター、浄化センター及び農業集落排水処理場において、汚水を適正に処理し、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るもの

【目的】

家庭及び事業所から排出される汚水を適正に処理することにより、公共用水域の水質保全を図る。併せて処理工程で生じる下水汚泥を再資源化することにより、環境の保全及び資源の有効利用を図る。

【4年度目標】

- ・下水道法及び浄化槽法に基づく施設の適切な運転管理により、水質汚濁防止法等の放流水の水質基準を遵守した上で、自主基準を達成する。
- ・下水道センター及び浄化センターにおいて、汚泥の全量再資源化を図るとともに、汚泥発生量の抑制による処分費の削減を図る。

【実施内容】

○下水道センター及び各浄化センター	
・薬剂等	31,102
・電気料金、ガス料金、水道料金	83,128
・下水道センター運転維持管理業務委託	122,661
・浄化センター運転維持管理業務委託（浦川原及び中郷）	40,291
・[充]浄化センター包括的維持管理業務委託 （柿崎、大瀨、板倉及び名立）	168,317
・汚泥運搬、処理業務委託	126,500
・施設点検業務委託等	42,829
・設備修繕	96,046

○農業集落排水処理場	
・電気料金、水道料金	115,957
・農業集落排水処理場維持管理業務委託	269,541
・汚泥減容化装置管理業務委託	27,588
・水質分析業務委託等	25,094
・設備修繕	22,213

支出科目（P554）	1 款 1 項	下水道事業費用 営業費用
------------	---------	--------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
浄化槽費	7,298	7,159	139

経 費 内 訳					
備用品費	34	委託料	6,684	修繕費	562
通信運搬費	2	手数料	16		

西部中山間地区における生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るため、市が設置した合併処理浄化槽の適切な維持管理を行うもの

【目的】

市が設置した合併処理浄化槽の維持管理を適切に行うことにより、生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る。

【実施内容】

- ・ 合併処理浄化槽維持管理業務委託 6,684
- ・ 合併処理浄化槽修繕 562

維持管理業務委託

地 区	町内会	基 数
谷浜地区北部	鍛冶免分、西戸野、花立	16
谷浜地区南部	西鳥越、西山寺、下綱子、西横山、中桑取、高住、小池	24
谷浜地区西部	有間川、丹原、鍋ヶ浦、吉浦、茶屋ヶ原	33
桑取	大淵、皆口、増沢、西吉尾、土口、北谷	20
下正善寺・中正善寺・中ノ俣	下正善寺、中正善寺、中ノ俣	17
上正善寺	上正善寺	12
合 計		122

支出科目 (P554)	1 款 1 項	下水道事業費用 営業費用
-------------	---------	--------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
普及指導費	19,715	18,321	1,394

経 費 内 訳					
手当	614	備用品費	62	補助金	7,024
賞与引当金繰入額	307	燃料費	95	保険料	21
報酬	4,498	通信運搬費	96	貸付金	5,456
法定福利費	896	手数料	12	公課費	5
法定福利費引当金繰入額	49	使用料及び賃借料	336		
旅費	144	修繕費	100		

公共下水道及び農業集落排水への接続率の向上を図るため、排水設備工事費の助成などの接続支援や、生活排水処理推進員の戸別訪問による接続相談を実施するもの

【目的】

供用区域における排水設備の設置を促進することにより、生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る。

【4年度目標】

- ・公共下水道については、生活排水処理推進員による接続相談を行うことにより、接続率の向上を図る。
- ・農業集落排水については、農業集落排水組合と連携し接続に対する啓発を行うことにより、接続率の向上を図る。

【実施内容】

○公共下水道

- ・報酬等（生活排水処理推進員 3 人分） 6,844
接続率が低い地区や供用開始から 3 年以内の地区を重点的に個別訪問し、接続相談を行う。
- ・排水設備工事費助成金（低所得世帯 15 件・生活保護世帯 1 件） 1,875
- ・共同排水設備設置等工事費助成金（3 件） 4,438
- ・排水設備設置資金利子補給補助金（28 件 うち新規 5 件） 82
- ・排水設備設置資金預託金（28 件 うち新規 5 件） 4,059

○農業集落排水

- ・排水設備工事費助成金（生活保護世帯 1 件） 600
- ・排水設備設置資金利子補給補助金（6 件 うち新規 1 件） 29
- ・排水設備設置資金預託金（6 件 うち新規 1 件） 1,397

支出科目 (P555)	1 款 1 項	下水道事業費用 営業費用
-------------	---------	--------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
総係費	129,909	118,883	11,026

経 費 内 訳					
給料	50,025	備用品費	710	使用料及び賃借料	354
手当	26,037	燃料費	562	修繕費	557
賞与引当金繰入額	6,590	光熱水費	69	負担金	755
報酬	3,957	印刷製本費	436	保険料	108
法定福利費	16,991	通信運搬費	25	公課費	17
法定福利費引当金繰入額	1,279	委託料	18,942	貸倒引当金繰入額	2,153
旅費	319	手数料	23		

下水道事業に関する業務全般の適切かつ円滑な事務の執行を図るもの

[新]○下水道事業経営戦略改定事業 8,646

【目的】

公営企業会計として、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図るとともに、下水道事業経営戦略に基づく持続可能な事業経営の推進を図る。

【4年度目標】

下水道事業経営戦略を年度内に改定する。

【実施内容】

下水道事業経営戦略策定支援業務委託

公営企業会計移行後、初となる下水道事業経営戦略の改定作業について、有識者による支援を受けながら実施する。

支出科目 (P 559)	1 款 1 項	下水道事業資本的支出 建設改良費
--------------	---------	------------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
管渠建設改良費	1,738,883	3,185,228	△1,446,345

経 費 内 訳			
委託料	30,479	工事請負費	1,361,041
		補償金	347,363

生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図るとともに、浸水被害の軽減を図るため、公共下水道の整備を実施するもの

【目的】

悪臭や害虫の発生源を排除するため污水管渠を整備し、衛生的で快適な生活環境へ改善を図るとともに、集中豪雨などに対応するため雨水管渠を整備し、浸水被害の軽減を図る。
また、管路施設の老朽化に伴う施設の更新を計画的に実施する。

【4年度目標】

- ・公共下水道全体計画に対し、整備面積ベースの進捗率を 72.5%（前年比+1.4%）にする。
- ・工事については、早期に発注し、年度内に完了する。

【実施内容】

○公共下水道污水整備事業 1,488,408

地 区	施工地	実施内容	
合併前 上越市	藤新田ほか	污水管渠工事 φ150～300mm	L=4,109m
	大貫一丁目ほか	舗装本復旧工事	一式
	藤新田ほか	物件移転補償 ガス管、水道管	一式
	処理区域内一円	接続柵設置工事	N=165 か所
柿崎区	上下浜ほか	污水管渠工事 φ100～150mm	L=1,541m
		舗装本復旧工事	一式
		物件移転補償 ガス管、水道管	一式
	処理区域内一円	接続柵設置工事	N=10 か所
大潟区	処理区域内一円	接続柵設置工事	N=25 か所
頸城区	処理区域内一円	接続柵設置工事	N=9 か所

○公共下水道雨水整備事業 206,023

地区	施工地	実施内容		
合併前 上越市	中門前一丁目ほか	現況調査業務委託	A=20ha	
	鴨島二丁目	排水ポンプ施設計画検討業務委託	N=1 か所	
	五智一丁目ほか	基本設計業務委託	A=33ha	
	春日新田二丁目	不動産鑑定業務委託	N=1 か所	
	北城町一丁目	雨水管渠工事	φ 2000 mm	L=11m
			U 1800mm×1600mm	L=143m
	寺町一丁目	雨水管渠工事	□1200mm×1100mm	L=29m
	御殿山町ほか	舗装本復旧工事		一式
北城町一丁目ほか	物件移転補償	ガス管、水道管ほか	一式	

○その他

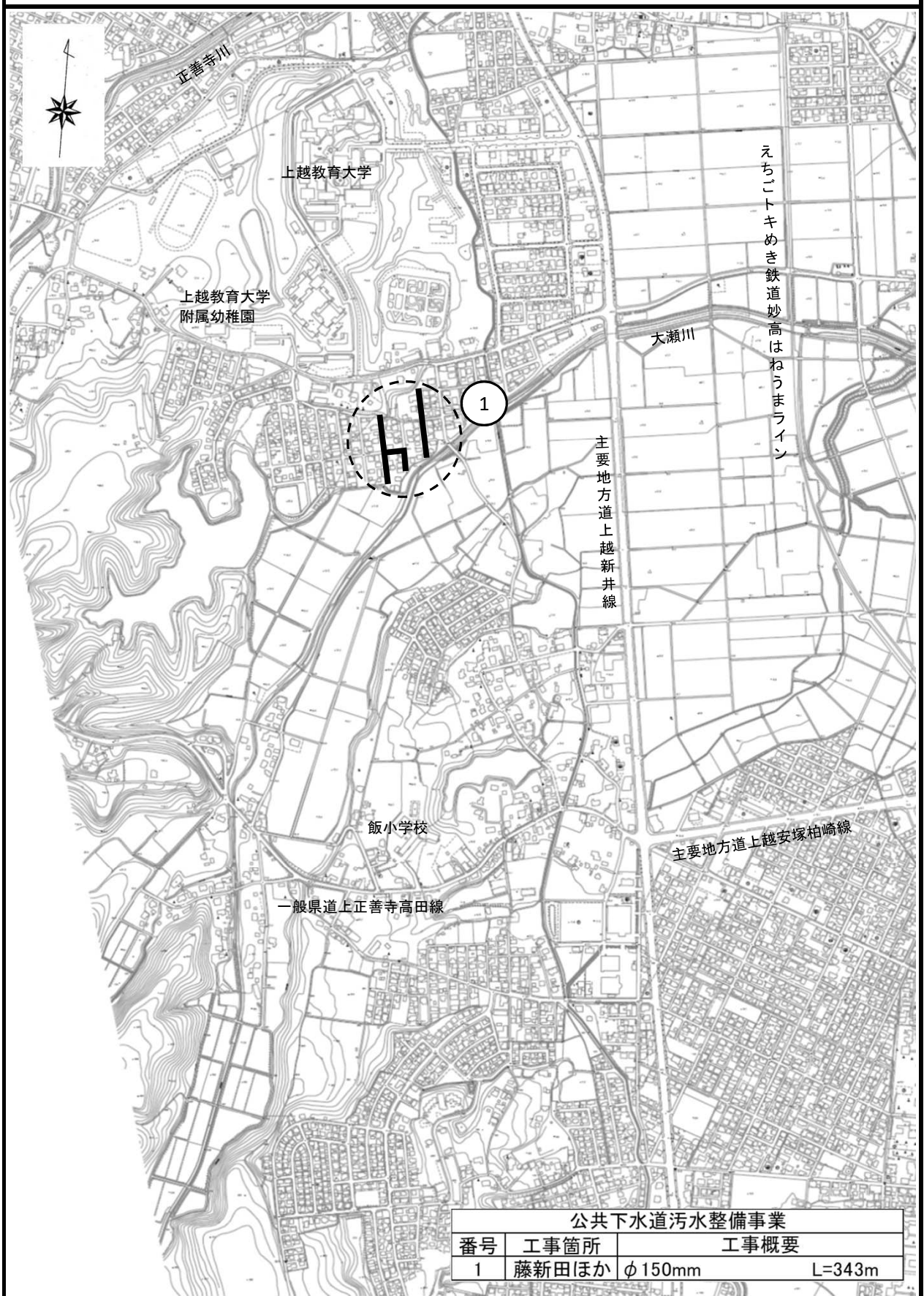
- ・公共下水道ストックマネジメント修繕・改築計画に基づく
マンホール蓋取替工事 8,168
- ・管渠施設更新工事（公共下水道及び農業集落排水） 24,494
- ・特定環境保全公共下水道接続柵設置工事 9,148

※ 前頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。
ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和3年度3月 補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和2年度3月 補正予算額	当初予算額	合計	
5,148	1,738,883	1,744,031	5,559	3,185,228	3,190,787	△1,446,756

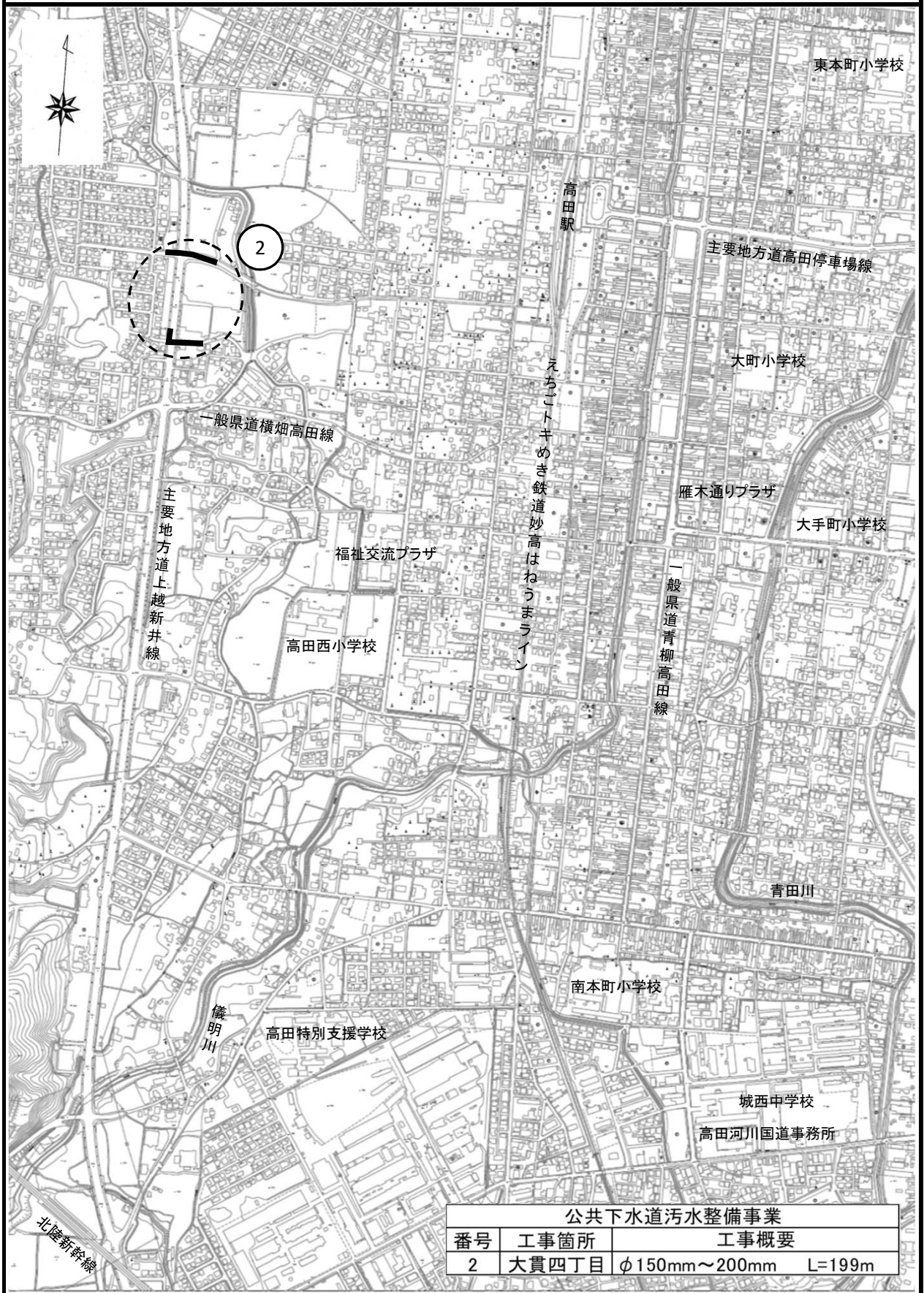
※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

令和4年度 公共下水道(污水)工事箇所図(上越処理区)1/4



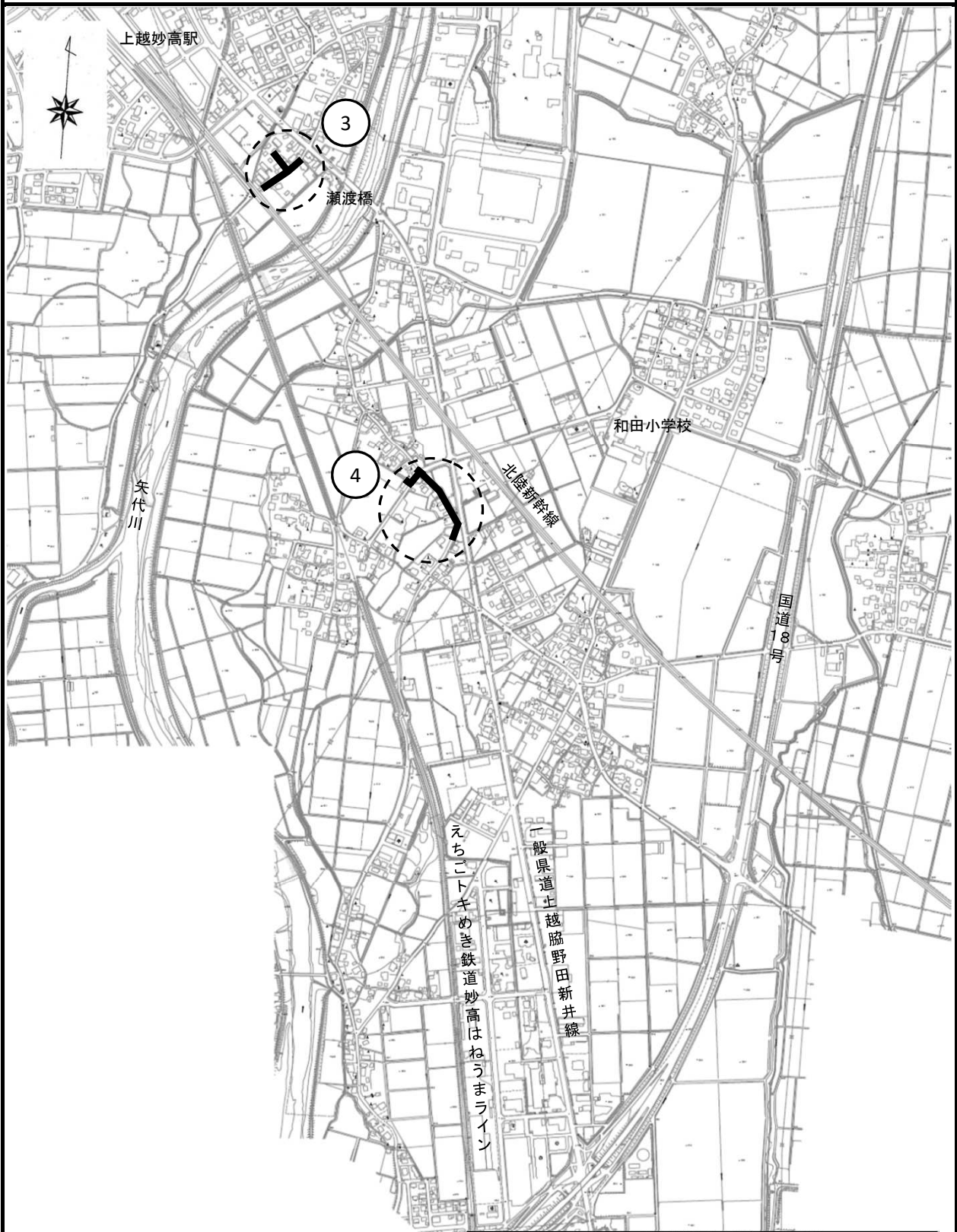
公共下水道污水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
1	藤新田ほか	φ 150mm	L=343m

令和4年度 公共下水道(汚水)工事箇所図(上越処理区)2/4



公共下水道汚水整備事業		
番号	工事箇所	工事概要
2	大貫四丁目	φ150mm~200mm L=199m

令和4年度 公共下水道(污水)工事箇所図(上越処理区)3/4



公共下水道汚水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
3	大和一丁目	φ150mm	L=160m
4	石沢	φ150mm~300mm	L=173m